

電子ファイル作成仕様書（図面）

1 適用

この電子ファイル作成仕様書は、静岡市建築部の指示によりマイクロフィルム化した図面データから電子的手段により電子ファイルを作成する場合に適用する。

2 図面データ

今回の図面（A1版及びA2版）のマイクロフィルム撮影業務の中で作成された35ミリロールフィルムとする。

3 電子媒体

(1) 使用媒体

電子的手段により作成される保存文書成果品の媒体は以下の各項目に従うものとする。

- ① CD-Rの使用を原則とする。
- ② 2リール分の図面は原則として1枚のCD-Rに収納する。
- ③ 成果品は正副各1部ずつを作成しケースに入れて提出する。

(2) 電子媒体への印刷

成果品の電子媒体への印刷については、以下の各項目に従うものとする。

- ① 業務名称 ○○○○○○○○○○
- ② 作成年月日 平成○○年○○月○○日
- ③ 作成指示者 静岡市建築部公共建築課
- ④ 作成受託者 ○○○○
- ⑤ ウィルスに関する情報 ウィルスチェックソフト名（バージョン共）
ウィルスチェック年月日
- ⑥ CD-Rフォーマット形式 IS09660 Level-1

4 ファイル形式等

- (1) 保存文書の電子文書ファイル形式はすべてTiff形式のイメージファイルとする。

図面は原寸サイズ換算で400dpiモノクロ2値ファイルとし、圧縮はG4圧縮とする。

- (2) ファイルサイズの目安はA1サイズの図面が4-①の条件として300～500KB程度とする。

- (3) 擬似解像度の不可

マイクロフィルムよりの電子ファイル作成の段階で、A1 300dpiの解像度で当初のスキャニングし、後に電子文書ファイルを操作して擬似的に解像度をA1 400dpiにすることは不可とする。

- (4) マイクロフィルムよりの電子ファイル作成の際、スキャニングによる部分的な伸縮がないようにする。

- (5) 完成した電子ファイルを検査するため、500枚につき1枚A2サイズにプリントアウトする。その際、ファイル名、施設コードをプリント用紙上端右に印刷し、指定された順番でプリントアウトし納入する。

- (6) 納品するすべてのファイルにウィルスチェックをかけ、ウィルスを検知しない状況であることを確認する。

5 ファイル構成

CD-R内のファイル構成は、フォルダを設けず、設計図Tiffファイルを置くものとする。

構成：設計図用電子媒体（CD-R）－設計図Tiffファイル

6 ファイルの命名規則

図面Tiffファイル名は、以下の項目に従うものとする。

- (1) 年度名： 今回業務年度
- (2) 工事名： 静岡市から指定された工事名称とし、年度は省く。
- (3) 図面Tiffファイル名： 図面Tiffのファイル名称は8桁の数値とし、以下に従うものとする。

○○○○○○○○.tiff

上3桁 マイクロフィルムリール番号

下5桁 各図面フィルム番号

7 インデックスファイル

インデックスファイルはMicrosoft Access2000で検索可能なmdbファイルで、図面毎に作成する。入力項目は下記による。

入力情報は図面のインデックスによる。

不明点が発生した場合は、委託者に問い合わせの上、可能な限り入力を行うものとする。

- (1) 整理番号
図面の通し番号
- (2) 施設コード番号
施設毎に割り当てられる、別途「施設コード表」による計5桁の数字。施設コード表にな
いものは「00000」と表記する。（上2桁：大項目、下3桁：小項目）
- (3) 年号
大正：2、昭和：3、平成：4
- (4) 着工年度
- (5) 工事番号
工事毎に割り当てられるコード番号。図面から判読。不明時は空欄とする。
- (6) 工事名称
発注工事名称。図面を正とする。
- (7) 図面名称
図面に記載されている図面名称。図面を正とする。
- (8) リール番号
マイクロフィルムの納められて収録されているリール番号。
- (9) 図面番号
マイクロフィルムの各図面に付された番号（1－5桁）。
- (10) 担当者、(11) 請負人
図面上に記載有り、空欄のところは設計書から可能な限り抽出する。不明時は空欄とする。
- (12) 請負金額
貸出データに記載済み。空欄のところは設計書から可能な限り抽出する。不明時は空欄と
する。